

福田 修

そんな世界を変えたい

疲れて澱んで苦しいな嘘で繕った仮初の世界は 息を吐くように嘘をつく平気で嘘をつくどっちも怖い私は でも、1人も怖いな人って怖いな

めい

大丈夫なふりをして嘘をつく平気で嘘をつくどっちも怖い私はでも、1人も怖いな

ありのままでいられる人になりたいなそんな自分を変えたいな

凍てつく前に

日中雨

確かに気遣いを 受けたのだ 私の字で しかとメモしてある しかとメモしてある 感触も忘れて いるけれど 見知らぬところから もらったあたたかさが



久保田 美佐子

次に渡せていないのだ